

NEWS

TOWA、広報大使に八木沼純子さん『MACAXS®』の女性市場創出へ

TOWA CORPORATION(株) (東京都新宿区、☎03-3362-6070) は、自社製品『MACAXS® (マカエキスパウダー)』の広報大使として元オリンピック代表選手でプロフィギュアスケーターの八木沼純子氏を起用した。

『MACAXS®』は、南米・ペルー原産のマカを抽出・精製し、有効成分を定量化した高性能エキスパウダー。活力系素材として抜群の知名度を誇る一方、同社では早くより女性サポート素材としてのマカに着目。これまでにヒト臨床試験で更年期症状改善作用、女性ホルモンバランス調整作用、美容効果(肌のハリ・シミ・シワ・化粧のり改善)などを確認している。

代表取締役社長・橋本頭氏は「八木沼さんとは日経ビジネスの対談を通じて知り合い、ご自身も『MACAXS®』の愛用者になっていただきました。健康管理に対

する意識の高さはもちろん、ハーブについても関心が高く、マカの存在もご存知でいらっしやいました。その中で対談を通じ『MACAXS®』に強く興味を持って頂き、弊社の描く考えと一致したので八木沼さんをお願いしました」と話す。

今後、同社では“女性を応援する『MACAXS®』”として専用HPを開設。安全性、有効性に関する情報のほか、スタッフブログなどもスタートする。また来春に、八木沼さんを招いたシンポジウムも行う予定だ。「八木沼さんにも協力して頂き、女性のためのハーブとして、新しい市場を創出していきたい」(同社・橋本社長)と意気込む。



スポーツキャスターなどとしても活躍中の八木沼純子さん

連載 話題 追跡

先ごろ消費者庁のまとめた「食品表示一元化検討会」報告書は、栄養成分表示を完全義務化する内容で、来年の通常国会に新法案として提出される。しかし、対象となる栄養成分や適用除外等の各論は先送りとなるなど、事業者にとって不明な点が多い。「内容表示の義務化で、中小メーカーの負担が増えすぎないようにすべき」といった声もある。

「同検討会」は、消費者と事業者で保有する情報の質と量の格差に着目し、消費者が自らの求める食品を適切に選択できるようにすることを重視。その結果、報告書では、新たな栄養表示の考え方として、全ての加工食品を対象に、5年以内に栄養成分表示を完全義務化する方針でまとめたが、その範囲は「義務化施行までに決めることが適当」と先送りに。先月27日に開催された消費者委員会食品表示部会で消費者庁の担当官から報告書の説明を受けた各委員からは「何が決まって、何が決まらなかったか、不明な点も多い。1年かけたのに議論が振り出しに戻った感がある」と厳しい意見も。市場のほとんどの健康食品が栄養成分表示を行っている点を踏まえると、1年かけた議論は健食の事業者にとってあまり実りのない結果となった。

国内では、薬事法で規定される医薬品と医薬部外品を除き、食品衛生法上、口に入るもの全て「食品」に定義される。報告書の新たな食品制度の基本的考え方には、「国内では食品衛生法に基づく規

栄養成分表示の完全義務化で来年通常国会捻出へとなるか...

格基準、輸入検疫制度等の適切ナリスク管理を背景に、食品の安全性が確保される仕組みが整えられており、食品の購入時に、表示を見て食品そのものの安全性を確認しなければ購入の選択が出来ないということは基本的にはない」と記された。

これは消費者団体の「安全確保のための表示」への反論として、事業者系委員から記述を要請した部分だ。

自民党では先月23日、東京・永田町の党本部で消費者問題調査会を開き、食品表示に関する法制度の一元化について、消費者庁と意見交換を実施。議員からは、「韓国の原料原産地表示の制度を参考にすべき」など消費者寄りの意見も。消費者対事業者の構図では、いずれの党の議員も消費者側を支持すると考えられ、法案が国会に提出された後の審議が懸念される。また、議論が先送りとなった「遺伝子組み換え食品の表示」や、「加工食品の原料原産地表示」についても、議員から「議論を先延ばしにした状態で、法律を審議できるのか」との質問が。これに対し、先ごろ消費者庁長官に就任した阿南久氏は「もっと議論が必要な事項なので、一元化とは切り離すこととした」と回答し、議論を今後も続ける姿勢を見せた。

なお、検討会で合意に至らず、事実上先送りとなった「加工食品の原料原産地表示の拡大」について、阿南氏は「残された課題を内部で検討し、検討の場を設ける努力を続ける」との考えを示している。

このほか、議員からは、外食、中食のアレルギー表示について「消費者が判断できるよう簡潔にすべき」といった意見や、「内容表示の義務化で、中小メーカーの負担が増えすぎないようにすべき」といった提案も相次いだ。

沖縄産・春ウコン商材の拡販へ

沖縄長生薬草本社

(有)沖縄長生薬草本社(沖縄県南城市、☎098-947-3214)は、自社で栽培、加工する春ウコンを利用した商材の拡販に乗り出す。第一弾は、沖縄産100%春ウコンと「長命草」を配合した飲み切りタイプの顆粒品『ハルウコン』(1包・210円)を上市した。「お酒の和から、健康をつなごう」として訴求。ドラッグストア、量販店、外食産業へ提案を進める。

春ウコンは、ショウガ科に属する熱帯性の多年草。別名をキョウオウといい春先に花をつけ、根茎の断片は鮮やかな黄色をしている。クルクミンのほか、ウコン種類のなかでも精油成分のα-クルクメ

ン、β-クルクメン、ターメロン、セスキテルペンなどを豊富に含むのが特長。

また第二弾として「Beauty 春ウコンティー」シリーズを上市。美・温・通・知・脱・見をコンセプトに、女性の悩みに合わせた6種類の「春ウコンティー」(各種3.5g×30包)をラインアップする。

同社は、ウコンの優れた機能にいち早く着目し、25年以上前からウコンの栽培・研究をスタート。現在、春ウコン、秋ウコン、紫ウコンの栽培から加工、販売まで一貫体制を敷く。自社工場はISO9001、HACCP認証のほか、昨年は、健食GMP認証も取得している。

女性の幸せにも、確かなエビデンスを。

アンチエイジング、ダイエット、美肌...女性の元気を支える市場が活気づいています。

TOWAでは、女性の毎日や将来をやさしく、しかも着実にサポートできる

新たな製品開発を見つめ、確かなエビデンスを追求。

お客さまとともに、新たな製品を生みだしていくために、

TOWAだからこそできるご提案を用意しています。ぜひ、お気軽にお声掛けください。

主な研究成果

[MACAXS®] ヒト臨床試験による更年期症状改善作用/血中エストラジオール量の適度な増加作用/血中成長ホルモン量の適度な増加作用/血中テストステロン量の適度な増加作用/コレステロール代謝改善作用/コラーゲン産生促進作用 他 [MISKAMISKA®] 腸内環境改善作用/ヒアルロン酸保護作用/エラスチン保護作用/コラーゲン保護作用/糖質吸収抑制作用/脂質代謝改善作用/抗酸化作用/抗ヒスタミン作用 他 ※男性向け製品開発に有用な研究成果も多数ございます。詳しくは下記までお問い合わせください。

MACAXS® マカックス マカエキスパウダー

女性の毎日を勢いづける「マルチ・サポート・ハーブ」へ。

- アンチエイジング
- 女性ホルモンバランス調整
- 更年期症状改善
- 骨粗しょう症予防
- 冷え症改善
- 美肌、美白、肌荒れ改善
- コラーゲン産生促進
- 滋養強壮 他



MISKAMISKA® ミスカミスカエキスパウダー

女性のマサカ!?を帳消しにする「おまもりハーブ」日本へ。

- 腸内環境改善
- 抗糖化
- 糖質吸収抑制
- 脂質代謝改善
- 抗シワ、抗たるみ
- 美肌、保湿、肌荒れ改善
- 抗酸化、抗花粉症、抗アレルギー 他



TOWA CORPORATION株式会社 〒161-0034 東京都新宿区上落合2-11-1 TEL.03-3362-6070 FAX.03-3360-7255

<http://www.towacorp.co.jp>

検索 南米ハーブのトワ